**20-4-1**

2020年度 第3回光能動部品標準化部会 議事録（案）

**日 時：** 2020年10月5日（月） 13:30～16:00

**形 式：** オンライン開催（Webex使用）

**出席者：**（敬称略・順不同）出席は○印，欠席は●印

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 所 属 | 第1回  5/22-27 | 第2回  8/ 3 | 第3回  10/ 5 | 第4回 | 第5回 | 第6回 |
| 1 | 吉田議長 | 千歳科学技術大学 | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| 2 | 黒部氏 | 古河電気工業 | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| 3 | 下小園氏 | 日本電信電話 | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| 4 | 磯野氏 | 富士通ｵﾌﾟﾃｨｶﾙｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾂ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| 5 | 中村氏 | 沖電気工業 | ● | ○ | ○ |  |  |  |
| 6 | 桑原氏 | CIG Photonics Japan | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| 7 | 津村氏 | 住友電気工業 | ○ | ○ | ● |  |  |  |
| 8 | 森氏 | アンリツ | ○ | ● | ○ |  |  |  |
| 9 | 清水ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 日本規格協会 | ● | ○ | ○ |  |  |  |
| 10 | 米田ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 経済産業省 | ● | ○ | ● |  |  |  |
| 11 | 渋谷ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 白山 | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| 12 | 長谷川ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 三菱電機 | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| 13 | 岡田ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 経済産業省 | ● | ● | ● |  |  |  |
| 13 | 間瀬事務局 | 光産業技術振興協会 | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| 14 | 渋谷事務局 | 光産業技術振興協会 | － | ● | ● |  |  |  |
| 15 | 小林事務局 | 光産業技術振興協会 | － | ○ | ○ |  |  |  |
| 16 | 澤野事務局 | 光産業技術振興協会 | － | ○ | ● |  |  |  |

　　　　　＊第1回は、メール審議においての審議・確認案件への回答者を出席者とした。

【配布資料】

20-3-0 議事次第

20-3-1 2020年度第2回部会議事録（案）　（事務局）

20-3-2-1 測定・試験・検査の用語に関しての参考　（吉田議長）

20-3-3-1 並列伝送型光モジュール　（黒部氏）

20-3-3-2 JIS原案作成に係る事前調査表 JIS C 5954-X（複心）　（黒部氏）

20-3-3-3 JIS C 5954-X 複心並列伝送リンク光送・受信モジュール　（黒部氏）

20-2-3-4 JIS原案作成に係る事前調査表 JIS C 5954-7（単心）　（桑原氏）

20-2-3-5 JIS C 5954-X 単心波長多重並列伝送用光送受信モジュール　（桑原氏）

20-2-6-0 2020年度JIS見直し調査（回答まとめ）　（事務局）

20-3-6-1 2020年度JIS見直し調査 C-5953-7　（津村氏）

20-3-6-2 2020年度JIS見直し調査 C-5955-1　（黒部氏）

20-3-6-3 2020年度JIS見直し調査 C-5948　（吉田議長）

20-3-6-4 2020年度JIS見直し調査 C-5953-1　（磯野氏）

20-3-7-1 SC86CWG4　2020年10月会合対処方針案　（下小園氏）

20-3-7-2 IECTR 62572-4 ed.2の審議状況　（渋谷氏）

20-3-7-3 レーザ安全性標準化部会からの情報展開　（渋谷氏）

20-3-8-1 JIS原案作成委員会 日程及び名簿　（事務局）

20-3-8-2 2020年度 開催日程　（事務局）

【議事】

個別の議論に先立ち、千歳科学技術大学の吉田名誉教授に議長をお願いすることが承認された。

(1) 2020年度第2回部会議事録（案）確認　（資料No.20-3-1）

　　・事務局より資料に基づき報告し、承認された。

(2) 2020年度JIS見直し調査　（資料No.20-3-6-0, 1, 2, 3, 4）

　　・吉田議長、磯野氏、黒部氏、中村氏より各担当のJISの回答内容について説明があった。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（津村氏の担当分は、事務局が代読）

　　・対象の5件は、いずれも「確認（25）」が提案され、承認された。

　　・渋谷氏より、「対応国際規格、引用国際規格が改訂されていない、あるいは改訂されていても試験手順の

　　　引用などで技術的な影響がなければ、回答書の理由欄にはそのことのみを記載して「確認」を要望すれ

　　　ば良い」とのコメントがあった。吉田議長、磯野氏には、回答書を修正していただくことになった。

(3) JIS素案作成に向けた活動

　① 並列伝送型光モジュール　（資料No.20-3-3-1, 2, 3, 4, 5）

　　・黒部氏より、資料に基づき、並列伝送型光モジュール全体の進捗状況と、複心並列伝送リンク光送・受

信モジュールの試験及び測定方法の事前調査表案（JIS応募用）とJIS案の進捗状況の説明があった。

　　　・事前調査表は、JSAへの提出が承認された。（2021年度A区分）

　　　・JIS案について

・試験、測定の表記については、後述（6① 測定・試験・検査の用語について）の定義（吉田議長、渋谷氏の説明）に沿うように再確認していただくことになった。

　　・桑原氏より、単心波長多重並列伝送用光送受信モジュールの試験及び測定方法の事前調査表案とJIS案の

進捗状況の説明があった。

・事前調査表について（2021年度A区分）

・JIS番号で複心をC5954-6、単心を5954-7とすることをJSAに希望することが承認された。

　・IEC、ISO以外の規格（IEEE、ITU-Tなど）も基礎としているが、国際規格とそうでない規格の双

方が含まれているため、「5. 提案原案の著作権に関する情報」の記載についてはJSAで確認してい

ただくことになった。

　　　　 ・誤記部分を修正の上、JSAに提出することになった。

・JIS案について

　・図、附属書A, Bの表については、例えば「ITU-Tの○○を参照する」、「ITU-Tでは○○の項目の

　　測定が規定されている」などの表記で良いのではないかという指摘があった。表にする場合でも、

そこに規定値を記載する必要はない。他の新しいJISも参考にして表記を検討する。

　・英語表記で周知されていて通用する言葉は、無理に日本語にする必要はないとの指摘があった。

　② 光半導体増幅器

　　・（報告事項なし）

　③ JIS C 5953-3の改正支援

・（報告事項なし）

(4) JIS見直し検討の進捗状況

　　・（報告事項なし）

(5) 国際標準化関連

① 国際標準化の進捗状況　（資料No.20-3-7-1）

　・下小園氏より、資料に基づき説明があった。

　・JIS C 5953-3の対応国際規格であるIEC 62149-3の改訂の議論が進んだ時点で、JIS C 5953-3の改正方

針の有無を決める。

② IECTR 62572-4 ed.2の審議状況　（資料No.20-3-7-2）

・渋谷氏より、IECTR62572-4 ed2の審議状況について「9月8日付けで発行された」との報告があった。

(6) その他

① 測定・試験・検査の用語について　（資料No.20-3-2-1）

　　・吉田議長、渋谷氏より説明があり、下記のように考える（≒定義する）とのことであった。

　　　・測定： 物理量を得る手順、プロセス

　　　・試験： 手順に従ってデータを得ること

　　　・検査： 合否を判定すること

　　・（参考）他の部会は、「使い分け」、「測定のみ使用」で、光能動部品部会では混合して使用している。

　　・今後、既制定のJISを見直す際は、IECと箇条の目次を比較するなど、IECとの整合性を考慮する。

　　　また、目次の付け方、上下関係などに注意する。

　② レーザ安全性標準化部会からの情報展開　（資料No.20-3-7-3）

　　・渋谷氏より、資料に基づき、説明があった。

③ 次回部会開催日程　（資料No.20-3-8-2）

・次回開催日： 2020年12月17日（木）14:00～17:00　（Webex使用）

　　 ・次回、今年度の報告書の章立て、分担を決めることを事務局より連絡した。

【光能動部品標準化部会、進行中の制定および改正規格案件】

● 現在は、なし

以 上